

ぼくの自転車

秋田 まさと

ぼくの自転車は三才です。ジープの18インチふか緑色。ようち園の年長から大切に乗りつづけている自転車にありがたうをつたえたいです。はじめは、ほいほいりんを付けて乗っていました。友だちがほいほいなしです。いすいすい乗っていました。そのため、自分も乗れるようにちゅうせんしました。すぐには乗れなかつたけど、お父さんにささえてもらいながら練習して、一日で

乗れるようになりました。なれるまでは、何度も転んでいたかつたです。自転車もいたかつたと思います。すいすい乗れるようになったから東京にすんでいたときは、あらか川の土手をひたすらこぎつづけました。足はとつてもつかれたけど、風を感じたり、夕日を見たりとても気持ちよかつたです。引っこしては、一しよにトラックに乗って千葉にきました。さいなは、タイヤの空気がぬけるのが早いです。だけど、まだ一度もパンクは、していません。

せん。お父さんがたまに空気を入れてくれます。すると、またスピードがアップします。安全第一なのでスピードの出しすぎには、気を付けています。

ぼくは、今三年生。今では、自転車よりぼくの体の方が大きくなつて、体重がふえてきたけど、乗せてくれます。歩くことも走ることもすきだけど、自転車が一番好きです。あついてもさむい日もまだたくさん乗りたいです。ぼくの大切な自転車、

いつもありがとう。これからよろしくね。

